

第3回 藤沢駅街区エリアマネジメント組織設立準備会
議事要旨

1 開催概要

(1) 日時

2019年（令和元年）10月10日（木）

午後1時30分から午後3時まで

(2) 場所

藤沢市役所 NDビル8階 8-1会議室

(3) 出席者

ア 準備会

江ノ島電鉄株式会社，小田急電鉄株式会社，三菱地所株式会社

一般社団法人藤沢市商店会連合会

藤沢市 都市整備部 藤沢駅周辺地区整備担当

イ 運営支援

株式会社フロントヤード

ウ 事務局

藤沢市 都市整備部 藤沢駅周辺地区整備担当 経済部 産業労働課

エ オブザーバー

株式会社 グッドイーティング

2 議事

(1) 開会

(2) 藤沢駅街区エリアマネジメントの事業計画について

(3) 今後のスケジュールについて

(4) 公共空間活用社会実験

(5) その他

3 議事概要

意見交換等の概要は次のとおり。

(1) 開会

会長が冒頭挨拶。

(2) 藤沢駅街区エリアマネジメントの事業計画について

- ・ 藤沢駅街区の定義，対象範囲を定める必要があるのではないか。
- ・ 概ねの対象範囲としては，北口と南口の駅前広場と外周一区画分程度の想定でよいのではないか。まずは駅前を中心に活動し，稼働しはじ

めてから展開していけばよいのではないか。

- ・ サンパレット，サンパール広場から事業展開をしていき，今後再整備を予定している地下通路も範囲に含めていきたい。
- ・ 近隣の商店会との連携も必要。
- ・ 組織からの退会の条件を定めないのか。司法書士等に相談した上で定めた方がよい。
- ・ 市民に支えられている空間，市民サポーターからの寄付として，シンボリックなものを設置するのはどうか。
- ・ 広場条例化に向けては，まだ課題があるので引き続き関係者と調整を進める。
- ・ 広場の維持管理としての清掃費等の対応をどのように考えていくべきか。
- ・ 想定している収入が見込めなかった場合の対応についても想定しておく必要がある。
- ・ 行政側からの負担が徐々に減ることは理解するが，急激に減らすことはリスクが大きい。屋外活動では天候リスクもある。
- ・ これまで社会実験をやってきたが，結構な人的な負担がある。活性化したいという考えのもとに各企業は参加されると思うが，収益を求める視点も必要だ。
- ・ イベント活動するためには，備品購入も考えていくべきでは。

(3) 今後のスケジュールについて

- ・ 年内を目途に，一般社団法人の設立に向けて調整していきたい。
- ・ 一般社団法人への入会に当たっては，参加予定の企業の社内の意思決定が必要。未定事項が多いと判断できない場合がある。

(4) 公共空間活用社会実験

- ・ サンパレットにおける社会実験について，イベントの内容，空間を活用してもらえる人の調整をしていきたい。
- ・ 具体の役割分担についても，今後調整していきたい。

(5) その他

- ・ 費用負担協定の内容について，全会一致で承認。
- ・ 運営に伴う会計運用について，全会一致で承認。

以 上